

平成30年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立来待小学校)

(1) 学力調査結果から見られた傾向

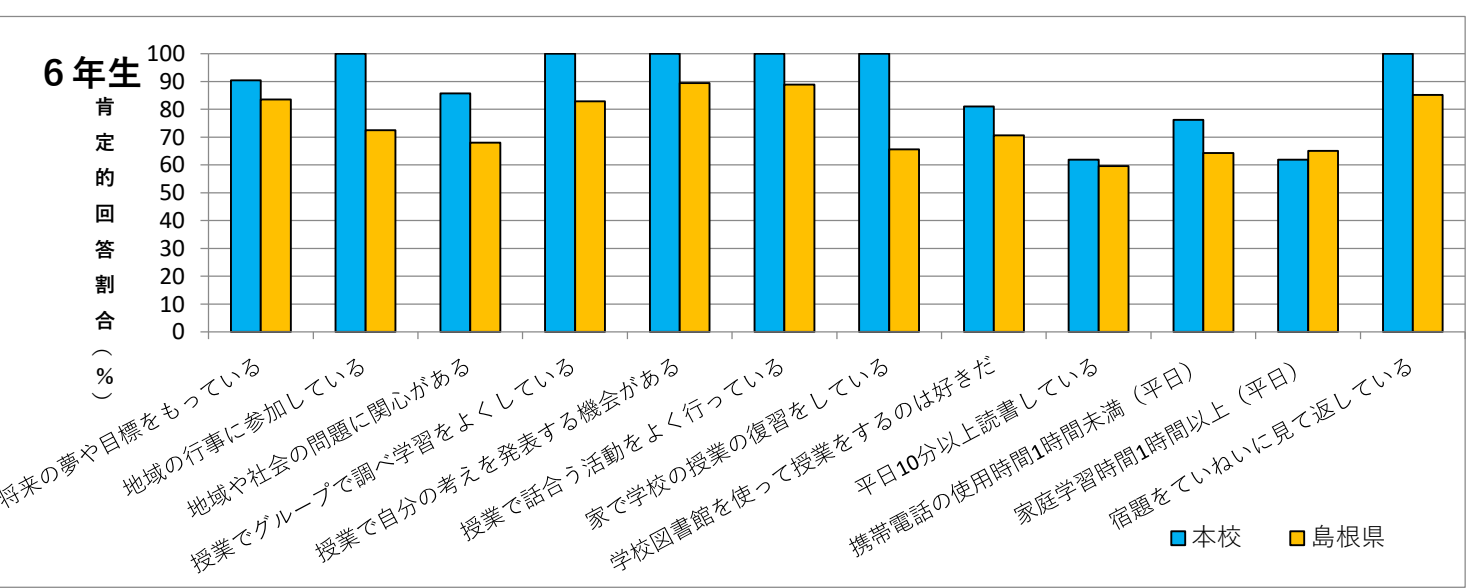
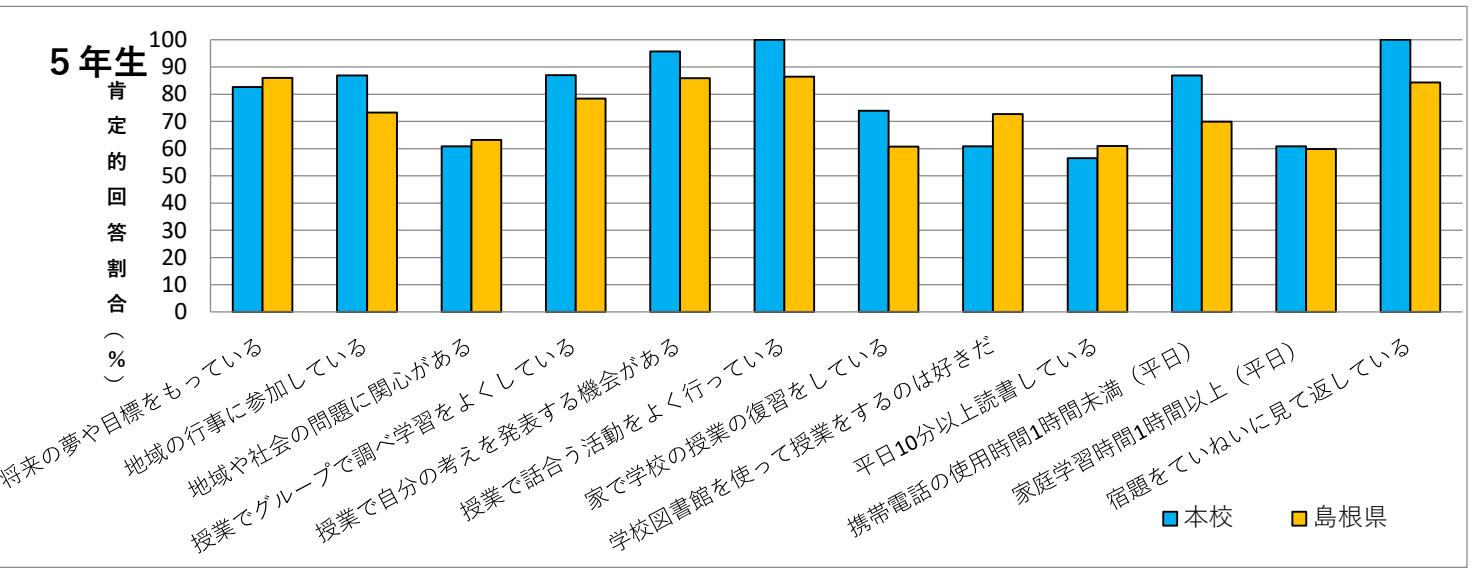
		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	国語	○学習指導要領「読むこと」の領域において、叙述からの心情の読み取り、表現の効果に着目した読み取りの正答率が高い。「読むこと」については、かなり達成できていると思われる。 ●学習指導要領「書くこと」の領域において、読み取ったことをもとに、目的、条件に合わせ書くことが苦手である。	・国語の時間に限らず、他の教科等においても、目的、条件に合わせて書くことに積極的に取り組む。 ・特に、目的、条件に合わせて書くことが難しい児童については、フォーマットを示し、文章を構成していく手法を学びながら書くことができるようにする。
	算数	○全領域に渡って、学習した内容がよく理解されており、その理解のもと、的確に正答を導き出すことができている。 ●与えられた条件をもとに論理的に説明する等の数学的な考え方が苦手である。	・学習指導要領「図形」領域の論理的な説明が求められる問題演習に取り組ませ、論理的な説明のイメージを児童に持たせる。 ・学習全般において、児童に説明の手順を意識させる等、児童が日頃より論理的な説明を心がけるようにする。
6年	国語	○学習指導要領「読むこと」の領域において、表現の工夫・意図を理解し読むことが十分できている。 ●学習指導要領「書くこと」の領域において、複数の文章を条件に合わせて一つにまとめることなどが苦手である。	・条件に合わせた読み取りと読み取った内容をメモすることを国語の時間に限らず、他の教科等においても積極的に取り入れる。 ・特に条件に合わせてまとめることが難しい児童については、フォーマットを示し、文章を構成していく手法を学びながら書くことができるようにする。
	算数	○縮尺や比など、一方の数量からもう一方の数量を求める問題等については習熟度が高い。 ●速さの問題において、速さと時間の単位が異なる場合の求め方が十分理解されていない。単位換算が必要な場合の処理の仕方についても理解が不十分である。	・速さの単位量(時速、分速、秒速)の意味を再確認する。速さの公式における単位換算の処理方法を再確認する。 ・公式に問題文の数値をそのままあてはめてはいけない、単位換算が必要な問題演習に取り組む。

(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

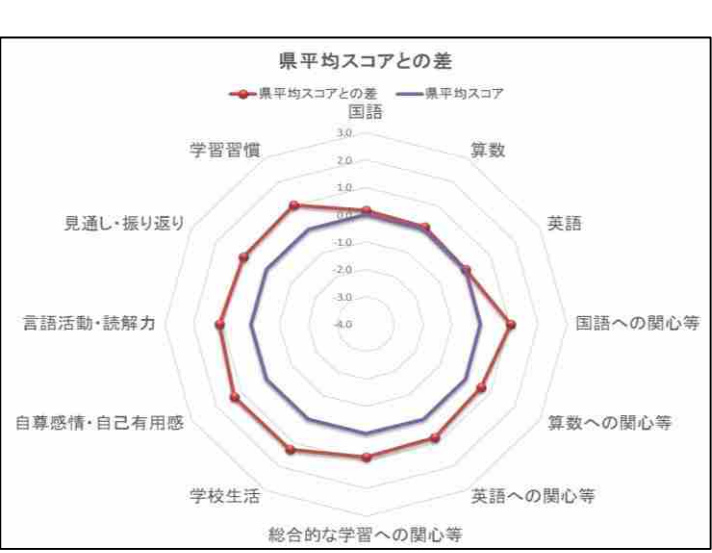
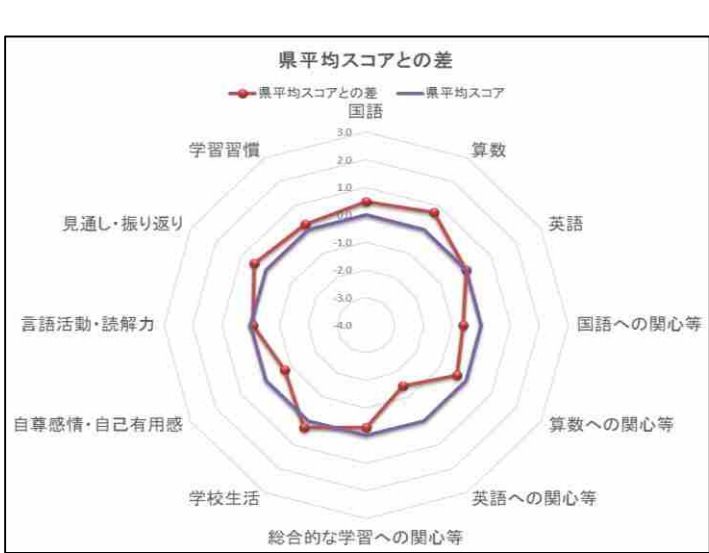
		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	授業改善に関わる事項	○授業において、話し合う活動や自分の考えを発表する機会が多く設けられている。 ●国語の学習において、自分の考えを話す・書く、また、話の組み立てを考え発表することが苦手な児童が多い。	・国語の学習を中心に、他の教科等においても、目的に応じて自分の考えを話す・書く機会を多く取り入れる。 ・目的に応じて自分の考えを話す・書くことが苦手な児童には、話す・書くためのフォーマットを示し、表現の仕方を身に付けさせる。
	家庭学習に関わる事項	○「宿題をていねいに見て返してくれる」という肯定的回答が100%である。このことが家庭学習の良い習慣化につながっている。 ●学校が家庭に示している読書時間以上に、読書をしようとする児童が少ない。児童にとって受け身的な読書となっている。	・学校においては、隙間の時間を読書に充て、読書の習慣化を図るようにする。 ・「学年相応のおすすめ本」を教室内に置き、1年間での必読本とする。
6年	授業改善に関わる事項	○グループで、課題の解決に向けて情報を集めたり、話し合いながら整理したりする学習がよく行われている。自分の考えを深めたり、広げたりできていると感じている児童も多い。 ●国語の学習において、目的に応じて自分の考えを話したり、書いたりすることが苦手な児童が多い。	・国語の学習を中心に、他の教科等においても、目的に応じて自分の考えを話す・書く機会を多く取り入れる。 ・目的に応じて自分の考えを話す・書くことが苦手な児童には、話す・書くためのフォーマットを示し、表現の仕方を身に付けさせる。
	家庭学習に関わる事項	○「宿題をていねいに見て返してくれる」という肯定的回答が100%である。このことが家庭学習の良い習慣化につながっている。 ●平日の家庭学習について、決められた時間はするが、自主的、計画的に取り組むことができにくい子への支援が課題である。	・計画的な学習モデルや自主的な学習モデルの紹介、また学級内での家庭学習の取組についての情報交換を行い意識を高める。 ・中学校生活を見据えた自己目標の設定と振り返りにより意識を高める。

平成31年2月15日

(4) 生活・学習に関する意識調査の結果



(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



(参考) 平均正答率

		国語	算数
5年生	本校	71	71
	松江市	63	55
	島根県	63	55

受検者数
5年生 23 人

各スコアの範囲は-4から+3までで、島根県のスコアは基準値の0となっています。
スコアが0より大きければ大きいほど、島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」、あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	算数
6年生	本校	70	61
	松江市	69	60
	島根県	67	59

受検者数
6年生 22 人